

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第3区分
 【発行日】平成16年7月15日(2004.7.15)

【公開番号】特開2003-82223(P2003-82223A)
 【公開日】平成15年3月19日(2003.3.19)
 【出願番号】特願2001-279034(P2001-279034)

【国際特許分類第7版】

C 0 8 L 71/12
 C 0 8 K 5/521
 //(C 0 8 L 71/12
 C 0 8 L 53:02
 C 0 8 L 23:06)

【F I】

C 0 8 L 71/12
 C 0 8 K 5/521
 C 0 8 L 71/12
 C 0 8 L 53:02
 C 0 8 L 23:06

【手続補正書】

【提出日】平成15年6月20日(2003.6.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

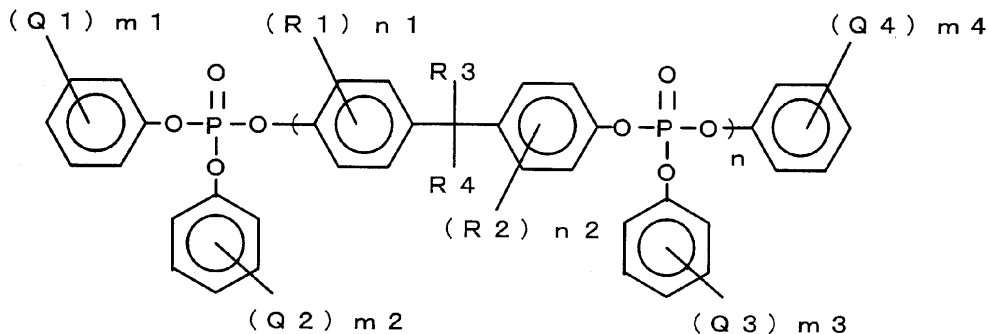
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

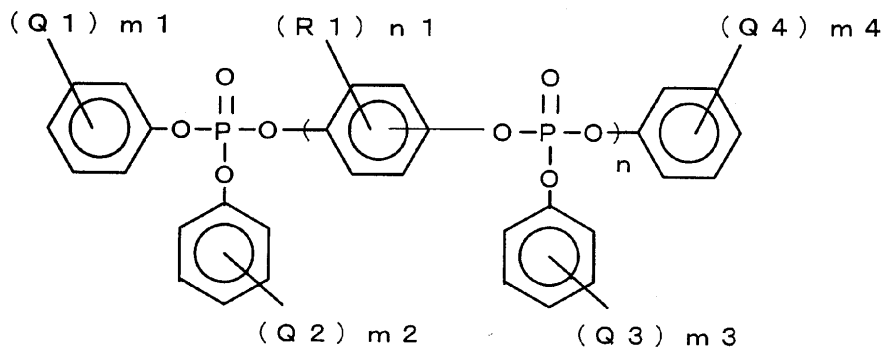
【請求項1】

(A) ポリフェニレンエーテル樹脂またはこれとスチレン系樹脂の組み合わせ100重量部、(B) 次式(I)または次式(II)

【化1】



【化 2】



(式中、Q 1、Q 2、Q 3、Q 4 は、炭素数 1 から 6 のアルキル基、または水素を表し、R 1、R 2、R 3、R 4 はメチル基、または水素を表す。n は 1 以上の整数を、n 1、n 2 は 0 から 2 の整数を示し、m 1、m 2、m 3、m 4 は、1 から 3 の整数を示す。)

で示される縮合リン酸エステル 1 ~ 30 重量部、(C) スチレン重合体ブロック鎖の数平均分子量が 15000 以上であるスチレンとジエン化合物との水添ブロック共重合体 0.5 ~ 3 重量部および (D) ポリオレフィン系樹脂 0.5 ~ 4 重量部からなり、且つ (C) と (D) の合計量が 7 重量部以下で (C) / (D) が 60 / 40 ~ 15 / 85 (重量比) であるポリフェニレンエーテル系難燃樹脂組成物。

【請求項 2】

(C) 水添ブロック共重合体が、スチレンとブタジエンとのブロック共重合体の水素添加物であり、スチレンとブタジエンの重量比率が 40 / 60 ~ 70 / 30 から成る請求項 1 に記載のポリフェニレンエーテル系難燃樹脂組成物。

【請求項 3】

(D) ポリオレフィン系樹脂がポリエチレンからなる請求項 1 または 2 に記載のポリフェニレンエーテル系難燃樹脂組成物。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

(式中、Q 1、Q 2、Q 3、Q 4 は、炭素数 1 から 6 のアルキル基、または水素を表し、R 1、R 2、R 3、R 4 はメチル基、または水素を表す。n は 1 以上の整数を、n 1、n 2 は 0 から 2 の整数を示し、m 1、m 2、m 3、m 4 は、1 から 3 の整数を示す。)

で示される縮合リン酸エステル 1 ~ 30 重量部、(C) スチレン重合体ブロック鎖の平均分子量が 15000 以上であるスチレンとジエン化合物との水添ブロック共重合体 0.5 ~ 3 重量部および (D) ポリオレフィン系樹脂 0.5 ~ 4 重量部からなり、且つ (C) と (D) の合計量が 7 重量部以下で (C) / (D) が 60 / 40 ~ 15 / 85 (重量比) であるポリフェニレンエーテル系難燃樹脂組成物である。

本発明で用いられる (A) ポリフェニレンエーテル樹脂は、一般式 (III) 及び / または (IV) で表される繰り返し単位を有する単独重合体、あるいは共重合体である。